

在宅医療セミナー

～最期まで目一杯生きる～

緩和ケアのテクニックの話ではありません。

患者、家族の写真、生の声、動画を中心に人生の最期を迎えようとしているがん患者さんが自宅で目一杯生きる姿を伝えたいと思っています。

そして、そこから「あなた」が当事者として、また、がん患者さんを支える支援者として「何が出来るのか」「何をしたいのか」の、ヒントをつかんでもらえればいいと思っています。

講師：緩和ケア 萬田診療所 院長 ^{まん だ} 萬田 ^{りょく へい} 緑平 先生

日時 平成30年2月22日(木)
13:30～15:30 (13:00開場)

会場 明和町 ふるさと産業文化館
群馬県邑楽郡明和町南大島1073-1 ☎0276-84-5555

入場無料
定員 500名
※当日入場可能



【講師経歴】

平成3年 群馬大学医学部卒業

平成20年3月まで 群馬大学第一外科に所属 県内外の病院外科勤務

平成20年4月～平成29年3月 緩和ケア診療所・いっぽ 勤務

平成29年6月～ 緩和ケア 萬田診療所 院長

医師になったその年から、穏やかに亡くなっていく人と、辛そうに亡くなっていく人がいる事に気づき、緩和ケアという言葉がない時代から緩和ケアをしてきた。9年前に外科から転身したというより、外科医時代からやってきた緩和ケアを本格的にやるようになった。

【出版本】

「穏やかな死に医療はいらない」 朝日新書 H25/2 出版

「家に帰ろう」徳間書店 H25/10 出版

「世界一『らく』ながん治療」 H28/11 出版



共催 明和町・板倉町・在宅医療介護連携相談センターたておう(館林市邑楽郡医師会)

【お問い合わせ】 館林市邑楽郡医師会 ☎ 0276-72-1132

講演プログラム

挨拶 館林市邑楽郡医師会理事 竹越 亨

講演 「最期まで目一杯生きる」緩和ケア 萬田診療所 院長 萬田緑平先生

閉会

司会進行 在宅医療介護連携相談センターたておう 中島由美子

●メモ欄●



講演会場案内図



駐車場
 ●ふるさと産業文化館南側
 ●明和町社会体育館西側
 ●社会福祉会館・中央公民館東側など